

SSHサイエンス先端講座 2

(脳週間関連行事)

進化の隣人、チンパンジーとボノボ

～人間性の起源を求めて～

講義内容

ヒトとはどんな動物なのだろうか。これまで、ヒトを人たらしめる最たるものとして文化や協力行動が考えられてきた。しかし近年、私たちの進化の隣人、チンパンジーやボノボでもこれらの基盤がみられることが知られている。この講座では、比較認知科学という新しい学問的視点から、文化や協力行動がどのようにして進化してきたのかについてお話したい。人間性の本質について考えをめぐらすきっかけになればと思っています。



(ボノボ)



(ボノボ)

講師と略歴

山本 真也氏

神戸大学大学院
国際文化学研究科
准教授
京都大学
野生動物研究センター
特任准教授兼任



2009年 京都大学大学院理学研究科
博士後期課程終了 理学博士取得
2010年 京都大学 霊長類研究所 特定助教
2013年 神戸大学大学院 国際文化学研究科
准教授
京都大学 野生動物研究センター
特任准教授兼任

- 日時:2014年 2月1日(土) 13:30~16:30
- 場所:奈良女子大学附属中等教育学校 多目的ホール
- 対象:中学生・高校生・保護者・教職員・一般の方

- ◆主催:奈良女子大学附属中等教育学校
- ◆共催:NPO法人 脳の世紀推進会議
- ◆後援:奈良県教育委員会 奈良市教育委員会



(チンパンジー)